

東京都異業種交流グループ

第35回 合同交流会



東京都異業種交流G

SDGs × 持続可能な中小企業の取り組み！



2020年 3/4 [WED] アキバ・スクエア
11:00~16:30

出展のご案内



世界に挑み、世界で輝く
身近な生活を支える
魅力の中小企業が大集結！

出展企業、出展グループ募集！

社会課題に取り組む企業活動をご紹介ください！

- 出展企業の皆様は、SDGsのテーマのもと、各自の取り組みをご紹介ください。また、CSRなどの社会的な活動もございましたら、併せてご紹介ください。
- 製品やサービスだけではなく、会社としての取り組みをアピールすることで、メンバー企業のPRをまた新たな角度からご紹介させていただきます！
- 「SDGs」や「CSR」を、この機会に学び社業の発展に貢献できます！



主催：（地独）東京都立産業技術研究センター
：東京都異業種交流グループ合同交流会実行委員会

世界に挑み、世界で輝く 身近な生活を支える 魅力の中小企業が大集結！！

ごあいさつ

「発足より30周年を迎え、会を元気にするにはどうするか？」というテーマのもと、会の存続や先行きの存在意味を問い直しながら、今後に向けて考えている」と、とあるグループの方から所属する会の問題提起を含めお話いただく機会がありました。

続けて、合同交流会に関する提案も綴られておりましたので、それは右記にあります抜粋した「ご提案内容」を、お読み頂ければと思います。綴られている内容の一言一句、私個人の想いだけではなく、実行委員のみならず異業種グループ産技研主幹に出席されている皆様の想いが、結集しているようにと勝手ながら共感いたしました。氏のお言葉をお借りして表現するならば、良いアイデアも非常に重要ですが、「仕方がない」意識を払拭し、中小企業の独自性を生かした、近年で最も能動的な合同交流会のご提案をさせて頂きたいと考えております。第35回においては、会員企業の交流のほか、「SDGs × 持続可能な中小企業の取り組み！」と題して、我々会員企業の魅力発信することを目標にし、参加企業の付加価値をより高めることをチャレンジ精神をもって取り組むことも一つ加えたいと思っています。

SDGs戦略を通じて、学ぶ機会を設けること、また、こういったチャレンジが、先にあげました会の存続に対する一助になれば、これもまた幸いです。今後の産技研を中心とした団体の隆盛、異業種交流事業の活性化につながることをご祈念いたします。

第35回・合同交流会 実行委員長 渡邊芳樹(create25)



某氏ご提案内容（抜粋・一部要約）

- ①東京の合同交流会であるので、何かを発信したい。
- ②それには、テーマが重要であろう。
- ③さらに、外に向けて開かれた交流会にできないだろうか？
 - ・団体や個人を問わず参加できる。
 - ・区や市の団体との連携はどうか？
 - ・全都から参集した我々グループの良さを伝える。
- ④昨今の中小企業を取り巻く環境の中で重要なことは、「製造業の復権」であろう。付加価値を高め、維持し、経済の発展のベースになりうる製造業の形を考えたい。製造業は、第1時から第3次産業に渡る広範囲な付加価値創生可能な分野で良い。
- ⑤単に、試行錯誤やアイデアだけでは意味が弱い。
- ⑥21世紀の製造業はどうなるのか？
景気が悪いとか、種々の事情で起きている「仕方がない」意識は払拭すること。業の独自性を生かしたい。この方が、機敏な動きやニーズに合う動きが出来る場合も多いと思う。

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

目的

- 1 既存の展示会とは隔した、会員企業のさらなる交流に寄与する企画の運営
- 2 集客方法に知恵をしぼり、会員企業のさらなる発展と相互協力を手助けする企画の運営
- 3 参加する個人・法人・団体、すべてに充足感を与えることのできる企画の運営

本会の特徴

SDGsをテーマに出展！！

ブースはSDGsのテーマを選び出展して頂きます。
CSRについての取り組みなど社業のアピールください。
一般来場者向けの会社宣伝など



SDGsの第一人者による講演

【講師プロフィール】

神奈川県理事（いのち・SDGs担当）
山口 健太郎 氏

1983年神奈川県庁入庁。米国ロサンゼルス駐在員、新産業振興課課長代理、
交通環境課長、太陽光発電推進課長、国際戦略総合特区推進課長等を経て
2016年ヘルスケア・ニューフロンティア推進統括官、2018年4月より現職。

公務ご多忙の中、ご講演いただきます。貴重な機会ですので、
ぜひご参加ください。

講演テーマ

「SDGsに本気で取り組む！『いのち輝く神奈川』の実現に向け(仮)」
14:10～16:00予定



2000人の来場をめざします！

- 会員企業からDMメール告知
※プレスリリース等の告知だけではなく、メンバー企業の取引先や
関係先への案内をなど確実なアプローチを行います。
- 折込チラシ
※関係各所へのチラシの配布予定
- HP・Instagram・Facebook配信
※SNSを利用した拡散



異業種交流事業とは

異業種交流事業は、異なる業種・分野の人々が、新たなビジネスチャンスの
創造、発見のために相互の経営、技術ノウハウ等を持ち寄って交流する”
場”を提供しています。

都産技研では異業種交流グループを毎年発足させ、発足年度の企業間交流
活動を支援しています。

合同交流会が毎年1回開催され、活発な情報交換が行われています。2019
年度に結成した新グループを含め、現在29のグループが活動しています。

実行委員会

公益性のある事業構造のため、出展費用やその他の付帯
経費は、開催に見合った料金
設定となっていますので、費
用対効果に優れています。

また、実行委員会では、参
加者の交流が促進するよう当
日のサポートを行い、随時ご
相談に対応させていただきます。

開催概要

- 名称 東京都異業種交流グループ 第35回合同交流会
- サブテーマ SDGs × 持続可能な中小企業の取り組み！
- 主催 (地独) 東京都立産業技術研究センター・東京都異業種交流グループ合同交流会実行委員会
- 後援 東京都・東京都商工会議所(予定)

- 目的 (地独) 東京都立産業技術研究センター異業種交流グループの自主運営及び発足年度グループの会員相互の交流を図ることを目的として「第35回・合同交流会」を開催する

- 内容 会員企業の交流とともに個々の企業の魅力の発信を可能とする展示ブースの出展、基調講演を実施し、会員企業の発展に寄与する展示会形式の交流会であり、各種団体や会員企業のみならず、一般来場者とも交流できる内容へと拡充をはかる。プログラムを精査し、会員企業間で連携することにより、相互交流を実現させる企画を運営する。

- 実施日 2020(令和2)年3月4日(水)
時間 11:00 -16:00 設営 7:00-10:00 撤収16:30-18:00※完全撤収
- 会場 アキバ・スクエア
〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 【JR・メトロ各線 秋葉原駅徒歩3分】
- 収容人数 2000人規模
- 出展 ・展示ブース 42小間 (※非会員含む) ・飲食ブース 若干数 (※会場提携企業から出店予定)
※その他 スポンサー企業ブース・サンプリングブース 体験・展示ブース等
- 当日のスケジュール (すべて予定であり、変更の可能性があります)
【開会プログラム】 11:00～11:20
10:30 開場
11:00～11:20 開会宣言
開会挨拶 第35回東京都異業種交流グループ合同交流会実行委員長 渡邊 芳樹
地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 理事長 奥村 次徳
祝 辞 国会議員及び都議会・区議会議員
【ステージ・プログラム】 12:00～16:00
12:00～13:30 出展者企業紹介及び企業のプレゼン
13:30～14:00 都産技研の事業、SDGs の紹介
14:00～14:10 2019年度発足東京都異業種交流グループ紹介
14:10～16:00 基調講演 神奈川県理事・山口 健太郎氏
【ブースプログラム】 12:00～16:00
・無料相談会
弁護士(閑野一樹氏)、税理士(未定)、行政書士(片岡 裕氏)、ファイナンシャルプランナー(渡邊祐加子氏)
・無料セミナー
SDGs講師(小川 芳裕氏及び瀧澤 亮氏)
【閉会プログラム】 16:00～16:30
16:00～16:10 閉会挨拶
16:10～16:15 報奨アワードの発表(異業種交流グループ優秀活動グループ賞など)
16:15～16:20 ブース表彰
16:20 閉会宣言

多彩な告知を行い、来場者2000人をめざします。

- 会員企業からDM告知 ●折込チラシ ●東京商工会議所
- 東京青年会議所 ●東京都関連団体 ●HP・Instagram・Facebook配信 ●その他